

令和8年度 府中市立府中第七中学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

第1学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2 学期末	年度末
国語	①漢字の読み書き能力や文法理解の向上 ②文章を読み、根拠を明確にしながら感想や意見を表現する力をつける。 ③見通しをもち、学習を工夫したり粘り強く取り組んだりする力の育成。	①漢字テストや文法テストのフィードバックを確実にし、生徒が学び方を考えられるようにする。【決定】 ②根拠となる叙述や表現に着目し、文章中の記述を引用しながら感想や意見を交流する活動を取り入れる。【表現】 ③学習の見通しをもたせるために目標や手順を明示し、その結果を振り返りに記入できるようにする。【発見・決定・対話・表現】		
数学	①基礎的な計算力を身に付けることで、手順に沿って課題解決する力をつける。 ②考え方の過程を表現する方法を学ぶことで、自らの考えを他者に正しく伝える力をつける。 ③説明する機会を意図的につくり、論理的な考え方を身に付けさせる。	①感覚的に計算を行うのではなく、ノートや解き直しを行うことで、手順の確認を行う。【発見・表現】 ②数学的表現を使うことを意識させ、事実に基づいた表現を使う課題やテストを行う。【決定・表現】 ③課題を板書して説明する時間、グループで説明する時間を1授業時間内に設定する。【発見・対話・表現】		
理科	①観察、実験の基本的な操作を習得し、自ら課題解決するための基礎的な技能を身に付ける。 ②観察、実験などを行い、結果から考察する中で、科学的に思考する力を養う。 ③自然の事物・現象に進んで関わろうとする態度を養う。	①観察、実験の機会を多く設定し、基本操作の習得を進め、技能を高める。【発見・対話・決定】 ②観察、実験や考察の問いを工夫し、よりよい結果を求め、きまり等について考察しやすくする。【表現】 ③身近な事物・現象を題材とし、自然の事物・現象に関わろうとする態度を養う。【発見】		
社会	①基礎的、基本的な知識・技能の向上 ②社会的事象を多面的多角的にとらえる力の向上 ③変化の著しい社会の動きに関心をもち、自ら課題を設定し、主体的に考察する態度の育成	①知識・技能の定着を図るため、単元ごとにテストを行う。【発見】 ②レポート作成を通じて、社会的な見方、考え方を身に付ける。ICT（ミライシード）を活用し、相互的な関わりの中で、社会科の見方を広げる。【決定・表現】 ③毎時間ニュース発表に取り組み、相互評価を行うとともに新聞投稿（400 字程度）にチャレンジさせる。【発見・表現・対話】		
音楽	①基礎的、基本的な知識・技能の定着 ②主体的に活動する力の育成 ③思いや意図をもって表現する力や、根拠をもって意見を発言できる力の育成	①生徒による発声練習を行い、リーダー中心に自分たちで合唱に取り組む体制を整える。【表現】 ②表現に関わる知識と曲のイメージを関連付けて、表現方法についてグループで意見交流する。【発見・表現】 ③言語技術の育成を図り、自分の意見を発表する場を多く設定する。【決定】		
美術	①用具を適切に扱えないため、丁寧に制作に取り組むことができない生徒がいる。 ②発想や構想の能力の個人差が大きく、豊かな発想をすることが苦手な生徒がいる。 ③題材の内容が理解できず、主体的に発展させた取組まで行きつかないことがある。	①用具の扱い方などについて詳しく説明し、丁寧に制作するための支援を行う。【発見】 ②グループワークにより、個人間の発想をつないだり共有したりすることで、発想の幅を広げる。【対話・表現】 ③導入時に題材のねらいを明確にした上で、過去の作品などを紹介して、挑戦的な取組に発展させる。【決定】		
技術	①基本的な知識は身に付いているものの、制作に関する概念的な知識の理解が苦手な生徒が多い。 ②言語化することが苦手な生徒が多く、自分の考えをうまく表現することができない。 ③主体的に学習に取り組むものの、技術を工夫し創造する姿勢に関しては課題がある。	①製作の楽しさを感じてもらえるような授業を行い、苦手意識をなくするようにする。【発見】 ②鑑賞や交流場面を増やし、他の生徒の考え等を共有することで自分の考えを深める。【対話・表現】 ③学んだことが身の回りでのどのように使われているかなど、学習内容と日常生活とのつながりを意識した授業を行う。【発見・決定】		
家庭	①基礎的な知識・技能の向上 ②自分の生活を振り返って課題を発見し、解決しようとする態度の育成 ③粘り強く作品作りに取り組む態度の育成	①献立作成、調理実習等の活動を通して、学習内容と実生活を関連付けて理解できるようにする。【発見】 ②ペアやグループでの意見交換を通して、課題を的確にとらえ、よりよい解決策を見つけられるようにする。【対話・表現・決定】 ③製作進度表を活用し、見通しをもって作品作りができるようにする。【発見】		
保健体育	①対話的な学習や発表の機会を取り入れ、自己肯定感の醸成 ②学習カード等の基礎的な言語での表現能力を育成 ③自己の課題に応じた目標設定と課題解決能力の育成	①どの単元であっても、対話的な活動や発表の機会を授業内に取り入れる。【対話・表現】 ②学習カードに記入する振り返りの書き方を指導する。【決定・表現】 ③活動の場が、どこであっても、掲示物等で、課題やその解決方法について、具体例を示し、目標設定やその達成に向けて見通しをもてるようにする。【発見・決定】		
外国語	①自立した英語学習者（学習意欲・学ぶことへの興味関心・見通し・学習の工夫・調整と粘り強い取組のある生徒）の育成。 ②日常的な話題について即興で「話す（やりとりする）」ことに慣れる。 ③単に単語や文法を覚えるだけでなく、「相手や自分のことについて考え、自分で選んだ言葉を使って、正しく伝える」力の向上。	①デジタル教科書を活用した多様な学習方法の提示を選択、明確な単元のゴールと個人目標を設定、振り返りシートを使ってできたことと次の課題を意識する。【発見・決定】 ②常活動のチャットにおいて、話し手を交えて複数回言い、英語で話すことのハードルを下げる。また、相槌などの反応を都度指示し、会話を継続させるコツを身に付ける。【対話】 ③教科書本文を「聞く」「読む」「話す」「書く」につなげる統合的な言語活動を設定する。身近な目的・場面・状況を設定したパフォーマンステストを行う。【表現】		

第2学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

令和8年度 府中市立府中第七中学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2学期末	年度末
国語	①理解・表現のために必要な語彙を増やす。 ②意見と根拠、具体と抽象など情報と情報の関係について理解できる能力の向上	①語句の意味を確認する時間を設け、類義語や対義語なども確認させるようにする。【対話・表現・決定】 ②気づいたことやわかったことについて交流させ、根拠を示すことや具体や抽象の関係が意識できるような発問をし、まとめることで各自に確認させる。【発見・対話・決定】		
数学	①基礎的・基本的な知識・技能の定着 ②筋道を自分で考え表現する力の養成 ③説明力の向上	①『ミライシード』のドリルパーク・テストパークを活用し、毎時間の小テストや自主課題に取り組む。【決定・表現】 ② T01 博士や単元レポート作成の中で、論理的な表現方法を学ぶ。【発見・表現】 ③毎時の内容を他者に伝える時間を必ずつくり、他者の考えから新たな視点を得ようとする態度を養う。【決定・対話・表現】		
理科	①観察、実験に主体的に参加し、自ら課題を見つけ、その課題を解決するための方法を考えることができるようにする。 ②観察、実験などを行い、結果を分析し考察するとともに、これまでの学習との関連について考えられるようにする。 ③観察、実験を通して、自然を愛する心情を養う。	①観察、実験の機会を設定し、探求の過程について課題を見つけ、その課題の解決方法を考察できるようにする。【発見・対話・決定】 ②実験や考察の問いを工夫し、身近な生活への応用や自然事象との関連について考えられるようにする。【表現】 ③身近な事物・現象を題材とした観察、実験を取り入れ、自然を愛する心情を養う。【発見】		
社会	①基礎的、基本的な知識・技能の向上 ②社会的事象を多面的多角的にとらえる力の向上 ③変化の著しい社会の動きに関心をもち、様々な価値観があることを受け止め、自ら課題を設定し主体的に考察する態度の育成	①知識・技能の定着を図るため、単元ごとにテストを行う。【発見】 ②様々な資料の読み取りを通じて、社会的な見方、考え方を身に付ける。【決定・表現】 ③毎時間、ニュース発表に取り組み、相互評価を行うとともに、新聞投稿（400字程度）にチャレンジさせる。【発見・表現・対話】		
音楽	①基礎的・基本的な知識・技能の定着と、主体的に活動する力の育成 ②思いや意図をもって表現する力の向上 ③曲や演奏に対する批評とその根拠を発表する能力の向上	①生徒による発声練習を行い、リーダー中心に自分たちで合唱に取り組む体制を整える。【表現】 ②パートやグループで歌唱等の表現方法について 意見交流を行い、生徒の考えを深める。【発見・表現】 ③音楽に対する批評について、根拠をもって発表したり、文章にしたりする。【決定】		
美術	①見通しをもった作品作りができず、焦って作成し雑な仕上がりになってしまうことがある。 ②発想や構想を言語化したり、テーマに沿って解説したりすることを苦手とする生徒がいる。 ③主体的に取り組みたいと考えたことに技能が伴わず、思うような作品にならないことがある。	①制作の工程や流れ、スケジュールを示すなどして見通しをもたせる。【決定】 ②グループワーク等により発想や構想を共有し、考えを言語化するための手立てとする。【発見・対話・表現】 ③具体的な制作方法や難しいと感じるポイントを提示し、実現可能な道筋を考えられるようにする。【発見】		
技術	①基本的な知識は身に付いているものの、制作に関する概念的な知識の理解が苦手な生徒が多い。 ②言語化することが苦手な生徒が多く、自分の考えをうまく表現することができない。 ③主体的に学習に取り組むものの、技術を工夫し創造する姿勢に関しては課題がある。	①製作の楽しさを感じてもらえるような授業を行い、苦手意識をなくすようにする。【発見】 ②鑑賞や交流場面を増やし、他の生徒の良い点や考えを共有することで自分の考えを深めるようにする。【対話・表現】 ③思考を深めるために設計図を活用し、自分の思いや考えを広げられるようにする。【発見・決定】		
家庭	①基礎的な知識・技能の向上 ②自分の生活を振り返って課題を発見し、解決しようとする態度の育成 ③粘り強く作品作りに取り組む態度の育成	①洗濯、調理実習等の活動を通して、学習内容と実生活を関連付けて理解できるようにする。【発見】 ②ペアやグループでの意見交換を通して、課題を的確にとらえ、よりよい解決策を見つけられるようにする。 【対話・表現・決定】 ③製作進捗表を活用し、見通しをもって作品作りができるようにする。【発見】		
保健体育	① 対話的な学習や発表の機会を通して、自己肯定感や他者を尊重する態度を育成する。 ② 学習カード等を活用し、自分の考えや学習内容を言語化する力を育成する。 ③ 自己の課題に応じた目標設定を行い、課題解決に向けて主体的に取り組む力を育成する。	① すべての単元において、ペアやグループによる対話的な活動や発表の機会を設定する。【対話・表現】 ② 学習カードの記述例を示しながら、振り返りの視点や書き方を指導し、自分の考えを言語化する力を育成する。【発見・表現】 ③ 体育・保健の学習場面において、掲示物や ICT を活用して課題や解決方法の具体例を示し、生徒が目標設定や達成までの見通しをもてるようにする。【決定】		
外国語	①自立した英語学習者（学習意欲・学ぶことへの興味関心・見通し・学習の工夫・調整と粘り強い取組のある生徒）の育成。 ②日常的な話題について即興で「話す（やりとりする）」力の向上（自分の考えや気持ちを伝えるスキルの習得）。 ③単に知識を習得するだけでなく、「自分の考えを深め、適切に判断し、表現する」力の向上。	①タブレットを活用した多様な学習方法の提示と選択、明確な単元のゴールと個人目標作成、振り返りシートによる自己調整。 【発見・決定】 ②帯活動のチャットを段階的・発展的に指導するとともに、自分の考えや気持ちを伝える型を示す。【対話】 ③「聞く」「読む」「話す」「書く」ことを統合的に結び付け、目的・場面・状況を明確にしたパフォーマンステストの実施。【表現】		

第3学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

令和8年度 府中市立府中第七中学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2学期末	年度末
国語	①理解・表現のために必要な語彙を増やし、活用できるようにする。 ②意見と根拠、具体と抽象など情報と情報の関係について理解できる能力を向上させる。	①語句の意味、用法を確認し、活用を促す機会を設ける。【対話・表現・決定】 ②気づいたことやわかったことについて交流させ、根拠を示すことや具体や抽象の関係が意識できるような発問をし、まとめることで各自に確認させる。 【発見・対話・決定】		
数学	①基礎的・基本的な知識・技能の定着 ②事象を、数学を活用して論理的に考察する力の育成 ③筋道を自分で考え表現するような問題に取り組もうとする力の向上	①『ミライシード』のドリルパーク・テストパークを活用し、毎時間の小テストや自主課題に取り組む。【決定・表現】 ② T0I 博士や単元レポート作成の中で、日常生活や社会の事象における問題に対し、数学を活用して解決方法を考察する機会を設ける。【発見・表現】 ③授業中に、どのように問題を解いていくか考える時間を設ける。また、授業で学んだ解き方を振り返り、言葉で説明を書く機会を設け、表現する力を育てる。【決定・対話・表現】		
理科	①観察・実験等を振り返り、探求の過程に課題を見つけ、その課題を解決するための方法を考える。 ②観察・実験等を行い、結果を分析するとともに、身近な生活への応用や自然事象との関連について考えられるようにする。 ③観察、実験を通して、自然を愛する心情や探求し、改善していこうとする態度を養う。	①観察、実験の機会を設定し、探求の過程について課題を見つけ、その課題の解決方法を考察できるようにする。【発見・対話・決定】 ②実験や考察の問いを工夫し、身近な生活への応用や自然事象との関連について考えられるようにする。【表現】 ③身近な事物・現象を題材とし、自然を愛する心情や探求し、改善していこうとする態度を養う。【発見】		
社会	①基礎的、基本的な知識・技能の向上 ②社会的事象を多面的多角的にとらえる力の向上 ③変化の著しい社会の動きに関心をもち、様々な価値観があることを受け止め、自ら課題を設定して主体的に考察する態度の育成	①知識・技能の定着を図るため、単元ごとにテストを行う。【発見】 ②ICTを活用したレポートの作成を通じて、社会的な見方、考え方を身に付ける。【決定・表現】 ③毎時間、ニュース発表に取り組み、相互評価を行うとともに、新聞投稿（400字程度）にチャレンジさせる。 【発見・表現・対話】		
音楽	①基礎的、基本的な知識・技能の向上。主体的に活動する力の育成 ②音楽に対する感性や曲にふさわしい表現力の向上 ③曲や演奏に対する批評とその根拠を発表する能力の向上	①生徒の指揮、伴奏による発声練習を行い、リーダー中心に自分たちで合唱に取り組む体制を整える。【表現】 ②グループで意見交流する中で、作詞者、作曲者の思いを感じ取り表現する力を育てる。【対話】 ③音楽に対して感じた自己のイメージを言葉で表し、相手に伝わる表現力について協働的に考える場面を多く設定していく。 【表現・決定】		
美術	①見通しをもった作品作りができず、焦って作成し雑な仕上がりとなってしまうことがある。 ②発想や構想を言語化したり、テーマに沿って解説したりすることを苦手とする生徒がいる。 ③主体的に取り組みたいと考えたことに技能が伴わず、思うような作品にならないことがある。	①制作の工程や流れ、スケジュールを示すなどして見通しをもたせる。【決定】 ②グループワーク等により発想や構想を共有し、考えを言語化するための手立てとする。【発見・対話・表現】 ③具体的な制作方法や難しいと感じるポイントを明示し、実現可能な道筋を考えられるようにする。【発見】		
技術	①基本的な知識は身に付いているものの、制作に関する技能面に対して苦手な生徒がいる。 ②言語化することが苦手な生徒が多く、自分の考えをうまく表現することができない。 ③主体的に学習に取り組むものの、技術を工夫し創造する姿勢に関しては課題がある。	①製作の楽しさを感じてもらえるような授業を行い、苦手意識をなくすようにする。【発見】 ②鑑賞や交流場面を増やし、他の生徒の良い点や考えを共有することで自分の考えを深める。【対話・表現】 ③学習内容と社会とのつながりを意識した授業を行う。 【発見・決定】		
家庭	①基礎的な知識・技能の向上 ②自分の生活を振り返って課題を発見し、解決しようとする態度の育成 ③自分らしい作品作りに粘り強く取り組む態度の育成	①保育体験、調理実習等の活動を通して、学習内容と実生活とを関連付けて理解できるようにする。【発見】 ②ペアやグループでの意見交換を通して、課題を的確に捉え、よりよい解決策を見つけられるようにする。 【対話・表現・決定】 ③製作進捗表を活用し、見通しをもって作品作りができるようにする。【発見】		
保健体育	① 対話的な学習や発表の機会を通して、自己肯定感や他者を尊重する態度を育成する。 ② 学習カード等を活用し、自分の考えや学習内容を言語化する力を育成する。 ③ 自己の課題に応じた目標設定を行い、課題解決に向けて主体的に取り組む力を育成する。	① すべての単元において、ペアやグループによる対話的な活動や発表の機会を設定する。【対話・表現】 ② 学習カードの記述例を示しながら、振り返りの視点や書き方を指導し、自分の考えを言語化する力を育成する。【発見・表現】 ③ 体育・保健の学習場面において、掲示物や ICT を活用して課題や解決方法の具体例を示し、生徒が目標設定や達成までの見直しをもてるようにする。【決定】		
外国語	①英語の基礎的な文法の知識を身に付けることができる。 ②自分のことや身の回りのことを、学んだ文法や単語を用いて表現することができる。 ③相手のことについて知りたいことを詳しく聞くことができる。 ④即興で話すことができる。	①常活動で英単語の知識を増やす。【発見】 ②単元ごとにパフォーマンステストを行い、テーマに合わせて表現する機会を作る。【表現】 ③④生徒や先生、ALT と英語で話す中で、自分のことを表現する機会を多くつくる。【対話】【決定】		